

言語リハビリ ミカタ便り

令和4年8月号

言語リハビリ ミカタ松戸

社会福祉法人 鷹見会

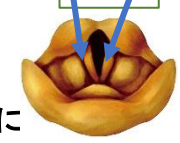
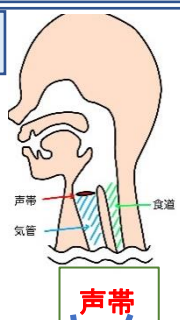
住所：松戸市小金原 6-2-4

電話：047-342-0575

今月のワンポイント ～声帯の衰え～
声は声帯の振動によって生じます。声帯は2枚のヒダ状で、表面は粘膜、
中身は、筋肉とじん帯です。声を出さず機会が減ると、筋肉がやせてしまいま
す。食べ物が気管に入り、誤嚥性肺炎を引き起こすリスクが高まります。

発声機会減少・・・声門閉鎖不全リスクが高まる

声帯がやせ2枚のヒダの閉鎖不全が起ると・・・
・声がかすれる・声の持続時間が短くなる
↓
ムせる・食物が気管に入る・誤嚥性肺炎リスク



声帯を鍛える

- ・「あ～」と発声しよう 男性 15 秒・女性 12 秒を目標に
- ・「ドレミファソラシド」♪ 1 オクターブの上げ下げ
- ・こまめに水を飲み、喉の乾燥を防ごう
- ・「あっははは」と声を出して笑おう



今月の『脳楽習』「関東の観光地②」より

【東京タワークイズ】

完成したのは、昭和何年でしょう？



- ① 昭和33年
- ② 昭和40年

「錯誤」とは？失語症状の1つです

失語症の<話し言葉の障害>に **錯誤** があります。

言いたい言葉とは、違う言葉を言ってしまう症状



いちご

「りんご」(他の言葉になる)

「あちご」(他の音になる)

言い間違いも大丈夫。伝わります。



* 失語症では**錯誤**の症状はしばしば現れます。

日常生活で聞き手は・・・①言い直しを求めず ②推測して正しい語を言う ③推測が正しいか、聞いたり書いたりして確認する
*生活上で過度に言い直しを求めると、話す事に消極的になる場合も。

答え：「① 昭和33年」東京タワーは、大展望台（150メートル）と、特別展望台（250メートル）があります。昭和33年開業当時は大展望台のみで、料金は120円でした。